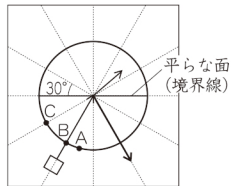


<第1回 解答と解説>

- 1 (1)① ア ② オ (2) 下図参照
(3) 全反射 (4) ウ



解説

(2)光が鏡などにななめからあたって反射したとき、鏡の面に垂直な線と入射光がつくる角を

入射角、鏡の面に垂直な線と反射光がつくる角を反射角という。入射角と反射角の大きさはつねに等しく、これを反射の法則という。

(3)光が水中やガラス中から空气中へ進むとき、入射角がある一定の大きさよりも大きくなると、光は屈折せずに境界面で全部反射する。この現象を全反射という。